

(様式 1-3)

山元町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成30年12月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	74	事業名	漁港施設機能強化事業(静穏度対策整備)	事業番号	C-6-2
交付団体	山元町	事業実施主体(直接/間接)	山元町(直接)		
総交付対象事業費	671,593千円	全体事業費	1,305,416千円		
事業概要					
<p>東日本大震災による地盤沈下と海底地形の変化により、悪化した磯浜漁港港内静穏度を復旧し、安全に操業できるようにするものである。具体には安全に漁船を係留できる静穏度を確保するために防波堤を改良し、80m延伸する。</p> <p>◆C-6-1-1 効果促進事業により港内の静穏度対策に関する調査を実施(平成28年度)。</p> <p>(事業間流用による経費の変更)(平成30年10月10日)</p> <p>本事業において、防波堤改良工事費等を申請することに伴い、平成31年度事業費として、C-1-2 農山漁村地域復興基盤総合整備事業(復興整備実施計画)、◆C-2-1-1 農水産物販売促進施設他建設事業、◆C-2-1-2 地域間交流拠点活性化事業、C-7-1 水産業共同利用施設復興整備事業、◆C-1-2-1 既設農集排水路施設安全対策事業、C-1-3 農山漁村地域復興基盤総合整備事業(山元町磯地区農業集落排水事業)より4,455千円(国費:[H24 予算]3,238千円、[H25 予算]6千円、[H26 予算]87千円、[H27 予算]10千円)流用する。</p> <p>これにより、流用後交付対象事業費は、671,593千円(国費:503,694千円)から、676,048千円(国費:507,035千円)に増額。</p>					
当面の事業概要					
<p>&lt;平成29年度&gt;</p> <p>防波堤改良 詳細設計 8,190千円</p> <p>&lt;平成30年度&gt;</p> <p>積算・工事監理業務 2,211千円(今回申請)</p> <p>&lt;平成31年度&gt;</p> <p>防波堤改良工事 L=80.0m</p> <p>積算・工事監理業務 6,746千円(今回申請)</p> <p>ブロック製作、据付 658,901千円(今回申請)</p> <p>&lt;平成32年度&gt;</p> <p>積算・工事監理業務 5,412千円(平成31年度に申請)</p> <p>ブロック製作、据付 623,956千円(平成31年度に申請)</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>地震・津波により、磯浜漁港周辺は、平均約40cmの地盤沈下が生じた(当該地域では大きな沈下戻りは起きていない)。</p> <p>磯浜漁港の前面海底地形は、約1mの沈下が起きていたことがわかったが、その要因は地震による沈下(40cm)と津波による浸食(60cm)によるものと判断された。この海底地形の変化によって、既存の漁港施設では港内に向けての波エネルギーが増大し、震災前よりも港内静穏度が悪化し、荒天時には船が安全に係留できない状況となっている。</p> <p>漁港施設・水産物荷捌所が復旧し、漁船や漁具なども再整備されて、いよいよ本格的に漁業復興に入ろうとしている状況下において、港内に安全に船を係留できるようにする防波堤の改良(延伸)は急務である。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
<p>磯浜漁港災害復旧 14施設 C=574,293千円</p> <p>査定番号9601:東防波堤、内防波堤、東波除堤、南護岸、内護岸、東護岸</p> <p>査定番号9602:-2.0m物揚場、-2.5m物揚場、船揚場</p> <p>査定番号9603:道路</p>					

査定番号 9604 : 北防波堤、北護岸、北防砂堤 I  
査定番号 9605 : 北防砂堤 II

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1-3)

山元町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成30年12月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	75	事業名	水産業共同利用施設復興整備事業(漁具倉庫整備)		事業番号	C-7-2
交付団体		山元町	事業実施主体(直接)		山元町	
総交付対象事業費		161,263千円	全体事業費		161,263千円	
事業概要						
被災地の漁業集落跡地において、同集落内の漁家が保有していた漁具の保管施設として、共同利用の漁具倉庫用地を整備することを目的とする。						
当面の事業概要						
＜平成30年度＞						
漁具倉庫の測量設計業務一式 8,320千円(既配分)						
＜平成31年度＞						
漁具倉庫の工事監理業務一式 3,493千円(既配分)						
漁具倉庫の建築整備工事一式 149,450千円(今回申請)						
(付帯施設整備を含む)						
東日本大震災の被害との関係						
磯浜漁港の背後集落は、漁家比率1位の集落であったが、東日本大震災にて一切が流失した。 本事業計画は、各漁家で保有していた漁具保管倉庫が津波により流出したことから、漁村の再生と生産性の向上を図るため、共同利用の漁具倉庫を整備するもの。						
関連する災害復旧事業の概要						
磯浜漁港施設災害復旧 14施設 C=574,293千円						

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1-3)

山元町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成30年12月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	76	事業名	水産業共同利用施設復興整備事業(漁港環境復興整備)	事業番号	C-7-3
交付団体	山元町		事業実施主体(直接)	山元町	
総交付対象事業費	193,657千円		全体事業費	193,657千円	
事業概要					
磯浜漁港において、被災前に整備されていた環境施設を復旧することを目的とするが、元の場所は防潮堤と乗越え道路となったので、同じ漁港内で場所を代えて同規模程度のもを整備する。					
当面の事業概要					
<平成29年度(下期)>					
測量設計業務 15,693千円(既配分)					
<平成30年度>					
積算・工事監理業務 1,319千円(今回申請)					
<平成31年度>					
積算・工事監理業務 7,709千円(今回申請)					
環境施設整備工事 168,936千円(今回申請)					
東日本大震災の被害との関係					
磯浜漁港の背後集落は、漁家比率1位の集落であったが、東日本大震災にて一切が流失した。主な漁港施設の復興整備が順調に進みつつある今、環境施設の復興申請に至ったものである。					
関連する災害復旧事業の概要					
磯浜漁港施設災害復旧 14施設 C=574,293千円					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	